

風刺マンガ展について

南海日日新聞にて2012年6月より週1回のペースで描かせていただいている風刺マンガが今年4月12日掲載分をもって500回の節目に達しました。

これまで読者の方々から「毎回楽しみにしている」「子どもとの共通の話題になっている」等の声をいただき励まされてきました。

2019年に古仁屋郵便局でイラスト展を開いた折には、風刺マンガの展示もして欲しいとのリクエストが複数ありましたので、いずれどこかの時点でマンガの展示をしようと考え、その機会を描き始めて10年・掲載500回到達の2022年夏にしようとしていました。

今年5月に会場を押さえて少しずつ準備を進めていましたが、参院選投票日直前の7月8日に安倍元総理が凶弾に倒れるという衝撃的な事件が発生したため、この企画をこのまま進めていいものかどうか迷って準備作業を一旦中断しました。

風刺マンガは、概ね権力者（主に政権側）の政治の矛盾や欺瞞といったものに対し皮肉を込めて間接的に批判する性質のものであります。

安倍元総理は、8年8ヶ月という歴代総理最長の在任記録を有し、私がマンガを描いた期間の大部分を占めていますので、当然描いた内容の多くは安倍氏に関わるものになっています。故人への配慮と展示することの波紋などを考慮し、中止にするかどうか迷いましたが、事件は予期せぬ後発的なものであり、すでに周囲に開催することを伝え準備を進めていましたので予定通り実施することとしました。

変に萎縮や忖度することは、与野党の議員や有識者達が声を大にして非難した“言論封じ”と同じ脈絡に自ら陥ることになるとも考えています。

展示作品は、これまでにマスコミで報じられた事案などをマンガに仕立てて新聞に掲載してきたものが全てです。新しく描き加えたものは何もありません。

なるべくあまり難しいことは考えずに題材となった出来事など思い出しながら謎とき気分で風刺マンガを楽しんでいただければと思います。

※この企画展は、あいきじゅん個人が催したものであり、マンガを掲載している新聞社は関与しておりませんので、新聞社への問い合わせ等はお控えください。

ご意見等は、会場に設置されたボックスかノート、またはメールへお願いいたします。

[\(aikijun2012@gmail.com\)](mailto:aikijun2012@gmail.com)

あいきじゅん